

豊田市議会自民クラブ議員団

「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」

に対する回答

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 新型コロナウイルス感染症等へのしなやかな対応のできる体制構築、長期的な視野に立った戦略的な都市経営の推進 【要望内容】 ①今回の新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは、市民生活や企業活動に甚大な影響をもたらしており、早急な回復をするためには、第２波・第３波にも対応可能なWITHコロナ対策・AFTERコロナ対策を講じることが必要であり、両対策にかかる予算を確保すること。	① ・発熱患者等の検査が必要な者が、より迅速・スムーズに検査が受けられるよう、かかりつけ医等の地域で身近な医療機関において、診療・検査できる体制を充実する。 ・入院を必要とする患者に適切な医療を提供するため、入院医療費の個人負担分を、所得に応じ公費負担する。 ・自宅療養する者に対しては、食事の自宅等への配達を行う配食サービス事業を実施し感染拡大防止を図る。 ・新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、まん延防止を図るため、全住民に対して、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種を実施していく。 （保健部 感染症予防課） ・新型コロナウイルス感染症拡大を要因とした市民の価値観やライフスタイルの多様化に鑑み、テレワークやフレックスタイム制等の新しい働き方や、医療、教育を始めとした多分野でのデジタル化などを推進するとともに、新生児お祝い金の給付や介護予防の強化を実施するなど、引き続き、感染症に起因する諸課題に取り組んでいく。 （企画政策部 企画課） （次ページに続く）	・新型コロナウイルス感染症対策費（４５９百万円） ・感染症患者入院医療給付費（２百万円） ・自宅療養者配食サービス事業費（６４百万円） ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費（１，８８８百万円） ・テレワーク導入支援補助金（３０百万円） ・新生児お祝い金給付費補助金（３５０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
	・高齢化の進展に加え、コロナ禍における高齢者の外出抑制に伴う介護リスク上昇に対応するため、民間の知見を活用し、ソーシャルインパクトボンド（民間事業者、資金提供者等と連携して社会問題の解決を目指し、成果に応じて報酬を支払う仕組み）を活用した介護予防事業を実施していく。 （企画政策部 未来都市推進課）	・次世代社会システム実証推進費 （９３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 新型コロナウイルス感染症等へのしなやかな対応のできる体制構築、長期的な視野に立った戦略的な都市経営の推進 【要望内容】 ②新型コロナウイルス感染症を契機に３つの密を避けるための新たな生活様式が求められており、ＩＣＴ活用は喫緊の課題ともいえる。今年度策定予定（仮）情報化推進計画に基づく各種取組の予算を確保すること。	② ・「（仮）豊田市デジタル強靱化戦略」に基づき、ＡＩを活用した相談・支援やスマート窓口の構築を始め、各種事業に継続して取り組んでいく。 ・令和２年度に導入したＡＩチャットボット、ＡＩ－ＯＣＲ、導入予定のＡＩ議事録システム、ＲＰＡについては令和３年度も引き続き活用し、内容の充実及び全庁の業務への展開を図っていく。 ・また、現状の課題を整理しＩＣＴを活用して解決を図るよう、各種取組を進めていく。 ・これらの取組を進めていく中で、デジタル・スマート市役所を推進していく。 （経営戦略部 情報戦略課）	・デジタル化・スマート化推進費 （３０百万円） ・次世代通信網・データ活用推進費 （５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 土地利用構想の実現に向けた取組の推進 【要望内容】 ①時代の変化を見据えた都市の成長を支えられるよう自動車産業の大変革や超高齢社会による労働力不足等、産業や住宅需要バランスなどの動向を短期・長期両面の視点で見据え、目標設定を明確にしながら計画的な産業用地整備や宅地供給施策に必要な予算を確保すること。	① ・産業用地整備については、産業用地整備の基本方針に基づく計画的な事業展開と必要な調査を進めていく。 ・宅地供給施策については、「第３次豊田市住宅マスタープラン」に基づき計画的に進め、利便性が高く効率的な都市構造・土地利用の実現を図っていく。 （企画政策部 土地利用調整課、産業部 産業労働課、都市整備部 定住促進課）	・南部地域産業用地整備費 （１０３百万円） ・豊田東インターチェンジ周辺地区産業用地造成費 （１１０百万円） ・土地利用構想調査費 （２５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 豊田市国土強靱化地域計画 を踏まえた豊田市公共施設 等総合管理計画の推進 【要望内容】 ①今後、大規模自然災害の発生が危惧される中、豊田市国土強靱化地域計画の基本目標である市民の財産及び公共施設の被害軽減のため、公共施設の適切な維持管理や安全対策に必要な予算を確保すること。	① ・今後、施設の老朽化の進行や大規模自然災害の発生が危惧される中、市民の生活や様々な活動を支える公共施設の安全・安心を確保し続けることは非常に重要であると考えている。 ・そのため、第８次豊田市総合計画後期実践計画の重点施策へ公共施設の総合的かつ計画的な維持管理を位置付けるとともに、「個別施設計画」に基づき公共施設の適切な維持管理及び安全確保に努めていく。 （企画政策部 企画課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 持続可能な未来都市に向けた取組の推進 【要望内容】 ①ＳＤＧｓ未来都市として、市民、企業、団体等とのパートナーシップにより、ＡＩ・ＩｏＴ等の新たな技術の活用による地域課題の解決を通じて、安全安心な市民生活の確保や地域経済の活性化に資する取組を支援するための予算を確保すること。	① ・新たな技術の実証事業に取り組む「豊田市つながる社会実証推進協議会」とそれぞれが有する強みを生かしＳＤＧｓの普及啓発を行う「とよたＳＤＧｓパートナー」に登録された企業・団体等との連携やマッチング等を図りながら、ＳＤＧｓの達成、持続可能なまちの実現に向けて、本市の地域課題の解決、持続可能なまちづくりに向けた取組や活動を推進していく。 （企画政策部 未来都市推進課）	・次世代社会システム実証推進費 (９３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 持続可能な未来都市に向けた取組の推進 【要望内容】 ②ＳＤＧｓ未来都市の取組を国内外に情報発信する拠点施設である「とよたエコフルタウン」をはじめ、本市をフィールドに展開される実証・実装等の取組の見せる化に資するプロモーション予算及び人材育成予算を確保すること。	② ・引き続き、とよたエコフルタウンにおいて、実証事業の推進母体である「豊田市つながる社会実証推進協議会」及び「とよたＳＤＧｓパートナー」の各種事業の推進や見せる化を進め、効果的な情報発信を行っていく。 ・また、ＳＤＧｓに関する取組の情報発信を積極的に実施し、取組の見せる化やＳＤＧｓの認知度向上につながるよう、市民が参加できるセミナーやイベントを定期的実施していく。 ・なお、とよたエコフルタウンについては、令和３年度において出展企業や地権者との契約更新が必要であるため、関係者の意向確認と調整を図っていく。 （企画政策部 未来都市推進課）	・低炭素社会モデル地区推進費 （１２８百万円） ・ＳＤＧｓ推進費 （４百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 山村地域における人口確保 をするための地域資源を活用したまちづくりの推進 【要望内容】 ①山村地域の振興に向けて 新たに策定する「(仮称)山村 振興条例」や「(仮称)おいで ん・さんそんプラン」を推進 していくために、(一社)おい でん・さんそんとの共働によ り、人口確保を主眼とした山 村地域の魅力・資源を活用し た移住・定住や観光・交流の 促進、関係人口拡大に向けた 取組に必要な予算を確保す ること。	① ・(一社)おいでん・さんそんとの共働により、いなか暮らし総合窓口の運営、ミライの職業訓練校など生業モデル事業の支援、豊森なりわい塾を始めとした関係人口の発掘・育成の取組を引き続き実施し、これらを、現在作成中の「(仮称)おいでん・さんそんプラン」に位置付け、持続可能な山村地域づくりを進めていく。 ・また、持続可能な山村を目指す新たな条例を制定し、移住希望者から需要が高い空き家などを活用した移住・定住を促進するとともに、都市部の企業や団体と山村部の集落等の交流コーディネートを行うなど地域との共働による取組を推進していく。 (企画政策部 企画課、都市整備部 定住促進課、産業部 農政課、地域振興部 地域支援課及び関係支所)	・交流コーディネート事業推進費 (４１百万円) ・住宅取得費補助金 (４０百万円) ・定住促進費 (１百万円) ・山村地域等空き家再生事業補助金(８/１０) (２０百万円) ・空き家情報バンク登録促進事業補助金(８/１０) (２百万円) ・山村地域等空き家活用起業支援事業補助金(定額) (１百万円) ・２戸２戸作戦推進費 (５百万円) ・グリーンツーリズム推進費補助金 (３百万円) ・宅地造成費／小原町地区造成費 (２百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 マイナンバー制度の取組の推進 【要望内容】 ①行政手続の利便性の向上に向けて、マイナンバーカードの認証機能を活用した電子申請を拡充するための予算を確保すること。	① ・「(仮) 豊田市デジタル強靱化戦略」に基づき、電子申請の拡充についてはマイナンバーカードの活用も含め、様々なシステムの利便性等を考慮し進めていく。 (経営戦略部 情報戦略課)	・デジタル化・スマート化推進費 (３０百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【企画総務部会】 【要望事項】 国民健康保険新制度に対応した体制の構築 【要望内容】 ①国民健康保険は、医療の高度化や制度改正による負担増により、税率の引上げを検討せざるを得ない状況にあるが、セーフティネットとしての役割を考慮し、短期間での大幅な税率の引上げを避ける市独自の激変緩和措置を講じるために、必要な予算を確保すること。	① ・国民健康保険のセーフティネットとしての役割を考慮し、短期間での大幅な税率の引き上げを避けるための市独自の激変緩和措置の財源として、一般会計から国民健康保険事業財政調整基金へ適切な時期に必要な額を積み立て、運用していく。 （市民部 国保年金課）	・国民健康保険事業財政調整基金 繰入金 （９８５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ①南海トラフ地震の被害予測結果や風水害などの実績を踏まえ、豊田市に特化した防災・減災対策にかかる予算や情報伝達機能の強化を図り長時間停電への備えに必要な予算を確保すること。	① - 要配慮者対策として、地域支援者を始めとした住民に対する「避難行動要支援者名簿制度」の周知等により、引き続き要配慮者の支援体制強化を図っていく。 (福祉部 福祉総合相談課) (上下水道局共通) - 河川氾濫等の災害時において、上下水道施設の被害による社会的影響を最小限にするため、耐水化計画を新たに策定していく。 - 災害に備えた飲料水備蓄の重要性を、広報紙や各種イベント、地域の防災訓練等を通じて引き続き啓発し、市民の防災意識の向上を図っていく。 - 市民への情報提供の手段として、上下水道局独自の緊急メールとよたや市ホームページを積極的に活用していく。 (上下水道局 企画課、総務課) (水道事業) 「新水道耐震化プラン」に基づき、以下の取組を行っていく。 - 主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するとともに、引き続き医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えしていく。 - 主要水道施設の耐震診断を実施するとともに、耐震性を有していない施設においては、耐震補強を実施していく。 (次ページへ続く)	- 避難行動要支援者対策費 (１百万円) (老人福祉費) 共助の基盤づくり費 (２百万円) - 豊田市水道施設耐水化計画策定業務委託 (４百万円) 【参考事項】 国の補正予算に伴う令和２年度対応予算 - 豊田市下水道施設耐水化計画策定業務委託 (２０百万円) - ペットボトル水製造委託 (１０百万円) - 重要給水施設管路耐震化事業 (２３２百万円) - 施設耐震化事業（東山配水場ほか） (７０２百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
	・自然災害により大規模な断水が発生した場合、市民に飲料水を速やかに提供するため、既存の災害拠点給水施設の改修を行うとともに、必要に応じて飲料用循環式耐震性貯水槽を設置していく。 ・長時間停電への備えとして、平成３０年度から令和２年度までに自家発電設備の増設等の停電対策を行ってきた。 ・近年頻発する風水害による河川の濁水対策や取水不良対策、異常気象による渇水対策として、自己水の安定的な確保に努めていく。 （上下水道局 企画課、水道整備課、上水運用センター） （下水道事業） ・令和元年度に策定した「雨水管理総合計画」に基づき、浸水実績や浸水シミュレーション等による浸水リスクに応じ、必要な対策を行っていく。 ・公共下水道管路の耐震化は、国の防災・安全交付金制度等を活用し「豊田市下水道総合地震対策計画」に基づき、着実に実施していく。 （上下水道局 企画課、下水道建設課） （次ページへ続く）	・飲料用循環式耐震性貯水槽設置工事（３０百万円） ・災害拠点給水施設改修（４０百万円） ・濁水対策設備設置（野入配水場）（５４百万円） ・取水施設改良（万町取水場、中切水源）（７７百万円） ・越戸排水区雨水排水施設基本計画策定業務委託（９百万円） ・秋葉１号汚水幹線耐震化工事（７５百万円） ・中部１号雨水幹線ほか耐震補強実施設計委託（４０百万円） ・中部１号雨水幹線ほか耐震補強工事（２９８百万円） 【参考事項】 国の補正予算に伴う令和２年度対応予算 ・中部１号雨水幹線耐震補強工事（２００百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
	・ 橋りょうについては、平成 8 年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長 15m以上の橋りょうのうち、緊急輸送道路等を跨ぐ重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) ・ 東海豪雨による浸水実績や豊田市総合雨水対策マスタープラン等に基づき、順次、河川改修や雨水貯留施設の整備を進めていく。 ・ また、今後、国、県、市で連携し、矢作川を始め流域ごとに策定予定の流域治水プロジェクトに基づき、流域全体で総合的な防災減災対策に取り組んでいく。 (建設部 河川課) ・ 平成 28 年度に策定・公表した、今後の災害対策を進めるための行動計画である「災害対策推進計画」について令和 2 年度には直近の災害状況や社会状況の変化等を踏まえて中間見直しを行った。また、進捗管理を引き続き実施する。 ・ 災害時の情報伝達機能の強化を図るため、引き続き防災ラジオの販売及び申込みを行う。 ・ 各中学校区の拠点となる避難所への外部電源接続盤等の設置を引き続き行い、停電対策の拡充を図る。 (次ページへ続く)	・ 耐震対策費 (60 百万円) ・ 河川改良費 (897 百万円) ・ 矢作川改修促進費 (30 百万円) ・ 危機管理体制調査費 (7 百万円) ・ 災害時情報通信設備整備費 (155 百万円) ・ 避難場所対策整備費 (23 百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
	・ 想定最大規模に対応した避難場所対策として、新たに指定緊急避難場所を追加し、風水害時における緊急避難場所の拡充を図る。 ・ 近年の浸水被害状況から、市管理の大見川及び家下川に入る排水路に新たに水位計を設置し、迅速、的確な避難行動に繋げる。 ・ 多様な防災啓発・防災教育を展開し、市民の自助の取組を促進するとともに、地域での避難所運営に向けた体制協議や実動訓練を始めとする自主防災活動の支援を通じて、共助の取組促進に一層力を入れていく。 ・ 近年の災害の教訓や社会情勢などを踏まえて、必要な災害用備蓄物資の充実・見直しを図っていく。 （地域振興部 防災対策課） ・ 倒壊の危険性の高い、昭和５６年以前に建てられた建築物については、今後も耐震診断や耐震改修等補助事業を積極的に進めていく。 （都市整備部 建築相談課）	・ 防災設備整備費 （１８百万円） ・ 防災啓発費 （１１百万円） ・ 自主防災育成費 （４百万円） ・ 自主防災事業補助金 （各支所合計） （１６百万円） ・ 避難者対策費 （２０百万円） ・ 耐震診断費 （９百万円） ・ 耐震補強工事費等補助金 （３６百万円） ・ 民間非木造建築物耐震化補助金 （１０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ②犯罪抑止に繋がる防犯カメラ設置の拡大と、自主防犯活動団体と連携した防犯パトロールを継続する予算を確保すること。	② ・防犯カメラについては、自治区等を対象にした防犯カメラの新設、更新、移設に要する経費への補助制度を引き続き実施し、設置拡大に努めていく。 ・防犯パトロールについては、警察活動を補完する重要な役割を担っており、自主防犯活動団体では活動困難な深夜に民間警備会社による青色防犯パトロールを実施していく。また、昼間においては警察官ＯＢによる青色防犯パトロールを実施し、自主防犯活動団体の活動を側面から支援していく。 （地域振興部 交通安全防犯課）	・防犯設備整備費補助金 （４／５・１／２）（１５百万円） ・犯罪抑止活動費 （７２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ③交通事故抑止対策のため地域要望や事故実態を踏まえた交通安全施設の整備や高齢者等の交通事故抑止対策にかかる予算を確保すること。	③ ・自治区からの要望等に基づき、緊急性や重要性を考慮した交通安全施設整備を行うとともに、交通事故多発危険交差点や重大事故発生箇所等については、再発防止に向けた迅速な対応に努めていく。 ・高齢者の交通事故防止対策については、高齢者交通安全防犯世帯訪問や高齢者運転技術講習を継続して実施する。また、高齢ドライバーの事故抑止を図るため、令和２年度に引き続き、後付け安全運転支援装置設置費補助を継続して実施していく。 ・交通安全学習センターにおいて、幼児から高齢者まで心身の発達段階やライフステージに応じた、段階的かつ体系的な交通安全教育を継続的に実施していく。また、令和元年度にリニューアルしたコーナーを活用し、事故の実態や事故の悲惨さを講習や体験を通して伝えていく。 （地域振興部 交通安全防犯課）	・事故防止対策費（１６２百万円） ・交通安全教育費（１１百万円） ・安全教育費（２百万円） ・後付け安全運転支援装置設置費補助金（９／１０）（３０百万円） ・管理運営費（２０８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ④景気悪化時に増加する可能性がある犯罪や特殊詐欺などの動向を捉えた防犯対策のための予算を確保すること。	④ ・豊田警察署及び足助警察署との良好な連絡体制を維持し、犯罪情報の収集、市民への迅速な情報提供に努める。 ・引き続き、高齢者交通安全防犯世帯訪問事業により特殊詐欺被害防止啓発を進めていくとともに、前兆電話が確認された場合や被害が発生した場合は、緊急メールとよた、市ホームページ、防災行政無線、防災ラジオなどで注意喚起を行っていく。 (地域振興部 交通安全防犯課)	・交通安全教育費（１１百万円） ・犯罪抑止活動費（７２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民が安全で安心できるまちづくりの推進 【要望内容】 ⑤愛知県に対して、浄水地区、豊南東地区への交番新規設置及び駐在所の存続を働きかけること。	⑤ ・愛知県警察では、犯罪や交通事故などの治安情勢、人口、地理的条件などの地域情勢を考慮して、交番等の整備を進めているため、愛知県警察本部長あてに「警察力強化等に関する要望書」を提出し、社会基盤整備などによる地域事情の変化が著しい地域などへの交番設置など警察力強化を要望していく。 （地域振興部 交通安全防犯課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ①観光資源や地域特性を活用した取組を推進する予算を確保すること。	① ・足助地域核エリア再生事業において、事業の担い手となる人材の発掘、育成を行い、観光資源や遊休不動産などの地域資源を活用した民間主導の事業創出を推進する。 (地域振興部 足助支所) ・小原観光協会が行う「豊田小原和紙」や「四季桜」など地域資源を活用した商品開発・体験事業などの支援を行う。 (地域振興部 小原支所) ・道の駅どんぐりの里いなぶの再整備を行い、豊田市産品の販売拡充、地産地消の商品開発及び道の駅を中心にした周遊性を確保するための観光資源の充実を目指す。 (地域振興部 稲武支所) ・（一社）ツーリズムとよた、各地区観光協会、観光関係者と連携し、地域の観光資源を生かし、「歴史」「自然」「体験」等、消費者の趣味・嗜好に合わせた商品の造成やプロモーションを進めていく。 (産業部 商業観光課)	・観光まちづくり事業推進費 (１５百万円) ・地域活動推進費／地域観光協会補助金 (２０百万円) ・どんぐりの里費／再整備費 (１９０百万円) ・ツーリズムとよた補助金（定額） (１１３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ②インバウンド推進のため国内外への情報発信や集客・受入を推進するための予算を確保すること。	② ・アフターコロナにおける海外からの誘客を見据え、（一社）ツーリズムとよたの公式ホームページ・SNSや、メールマガジン等を活用したデジタルプロモーションを外国人旅行者、現地メディア、旅行会社等に展開し、各国における本市の観光の認知及び興味関心を高めていく。 (産業部 商業観光課) ・足助地域核エリア再生事業や香嵐溪１００年プロジェクトを進めながら、コロナ終息後のインバウンドによる利用回復・拡大に向け、来訪者が足助の町並みや香嵐溪に魅力を感じる情報発信を行うとともに、観光資源を生かした新たなコンテンツを検討し展開する。 (地域振興部 足助支所) ・新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の下、豊田国際紙フォーラムを通じて、国際交流や豊田小原和紙の情報発信に努める。 (地域振興部 小原支所)	・ツーリズムとよた補助金（定額） (１１３百万円) ・来訪者受入環境推進費／観光地魅力向上推進費（９百万円) ・観光プロモーション費 (３百万円) ・観光まちづくり事業推進費 (１５百万円) ・香嵐溪費／再整備費（９百万円) ・小原和紙のふるさと費／小原和紙育成事業費 (４６百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ③民間業界と連携し、空き家や空き地の発掘や積極的な活用を図る等過疎・定住施策予算を確保すること。	③ ・「豊田市空家等対策計画」に基づき、既存の支援制度の拡充や規制緩和等を行い利活用に向けた取組を進めていく。 ・空き家・空き地情報バンク、２戸２戸作戦宅地分譲事業等を活用し、愛知県宅地建物取引業協会豊田支部と連携して、定住施策に取り組んでいく。 ・また、空き家を使って起業する者に対し、金融機関や商工会等と連携して、事業実施に係る包括的支援を行う。 ・山村地域の支所に設けた、住宅地確保を目的とした農地活用に関する相談窓口の運営に、愛知県行政書士会豊田支部と連携して取り組んでいく。 （都市整備部 定住促進課、地域振興部 地域支援課及び関係支所）	・ 建築安全対策事務費（１百万円） ・ 住宅取得費補助金（４０百万円） ・ 住まい相談総合支援事業費 （１百万円） ・ 老朽空き家等解体費補助金 （２百万円） ・ 定住促進費 （１百万円） ・ 山村地域等空き家再生事業補助金（８／１０） （２０百万円） ・ 空き家情報バンク登録促進事業補助金（８／１０） （２百万円） ・ 山村地域等空き家活用起業支援事業補助金（定額） （１百万円） ・ ２戸２戸作戦推進費（５百万円） ・ 宅地造成費／小原町地区造成費 （２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 地域特性を活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ④地域の活性化を図る地域住民の移動手段である地域バスの更なる充実と生活道路等の整備予算を確保すること。	④ ・地域バスに関しては、現状路線の評価・分析を行い、運行の課題と目標設定を明確にした上で、持続可能なバス運行へ改善を図っていく。また、利用状況や移動需要など地域特性等を考慮しつつ、新たな移動手段として、タクシーの活用や地域住民による共助的移動サービスの導入も検討していく。 (都市整備部 交通政策課、地域振興部 地域支援課及び関係支所) ・生活道路等の整備については、必要性や緊急性を考慮し、生活環境の向上となる道路拡幅や視距改良などに必要な予算確保に努めていく。 (建設部 土木課、地域建設課)	・地域バス運行費 (４８２百万円) ・後退用地整備費（１２０百万円） ・位置指定道路整備費（７百万円） ・市道新設費（１３６百万円） ・歩道設置費（２０６百万円） ・市道改良費１（５２２百万円） ・市道改良費２（５２５百万円） ・法定外道路改良費（２０百万円） ・市道舗装費（１０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ①救急救命士・救急隊員の着実な養成・育成等により、救急活動能力の向上や高度な救急救命処置が可能な搬送体制を構築する予算を確保すること。	① ・新たな救急救命士や救急隊員を計画的に養成していく。 ・救急活動能力の向上については、救急救命士及び救急隊員を対象とした研修を実施するとともに、気管挿管、薬剤投与等の処置を行うことができる救急救命士を継続的に育成していく。 ・高度な救急救命処置が可能な搬送体制の構築については、既に配備している高規格救急自動車及び救命処置用資器材を引き続き適切に運用していく。 （消防本部 総務課、警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課）	・救急高度化推進費（３３百万円） ・消防活動企画運営費（１１百万円） ・職員研修費（２１百万円） ・消防機械整備費（１４百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ②緊急時に自ら応急手当のできる市民の増加を推進し、救命率の向上を図る予算を確保すること。	② ・ 応急手当ができる市民の増加に向け、講習用資器材を充実させるとともに、応急手当インストラクターを活用して、応急手当ができる市民を増やしていく。また、将来を見据え、少年期から応急手当に慣れ親しむ環境づくりを進めるため、小中学生への応急手当講習を引き続き実施していく。 ・ 「まちかど救急ステーション」の登録を促進し、ＡＥＤを活用した応急手当ができる環境を整えていく。 (消防本部 警防救急課、北・中・南・足助消防署管理課)	・ 救急高度化推進費（３３百万円） ・ 消防活動企画運営費 (１１百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ③従来からの消防施設・資機材の整備充実に加え、先進技術の活用など、消防対応力の充実強化を図るための予算を確保すること。	③ ・消防施設については、耐震性貯水槽及び消火栓を整備していくほか、消防救急デジタル無線及び高機能消防指令システムにより、複雑多様化する災害に安全・確実かつ迅速に対応していく。 ・資機材等については、消防車両、防火衣、水難救助用ゴムボート及び空気式救助マットなどを整備していくほか、消防用ドローンを引き続き災害現場や訓練等で活用していく。 ・通報者のスマートフォン等の動画機能を利用した１１９番通報システムを新たに整備し、災害状況の早期把握やより確実な心肺蘇生法の口頭指導等につなげていく。また、聴覚や言語に障がいのある市民からの１１９番通報に確実に対応できるよう、Net 119及びメール119システムを適切に維持管理していくほか、登録者増加に向けた普及啓発に取り組んでいく。 （消防本部 総務課、警防救急課、指令課、 北・中・南・足助消防署管理課）	・耐震性貯水槽整備費 (68百万円) ・消火栓整備費 (32百万円) ・通信機器管理費 (581百万円) ・消防車両整備費 (231百万円) ・職員厚生費 (154百万円) ・消防活動企画運営費 (11百万円) ・救助・警防活動費 (55百万円) ・消防機械整備費 (14百万円) ・震災対策消防設備整備費 (3百万円) ・多様な１１９番通報費 (2百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民の生命・財産を守る消防・救急体制の強化・充実 【要望内容】 ④地域防災力の向上のため、消防団員確保に向けた取組と消防団装備等の充実を図る予算を確保すること。	④ ・消防団員確保に向けた取組については、消防団ＰＲ動画等を活用して消防団の魅力を市民や地域、企業等に幅広く発信し、理解を深めることで、消防団員の確保につなげていく。なお、機能別団員についても、引き続き増員を図っていく。 ・消防団装備等の充実については、車両、防火衣、トランシーバー、防塵マスク、消防用ホース、背負い式消火水のうを整備していく。 (消防本部 総務課)	・消防団運営費 (６百万円) ・消防団員（機能別団員）報酬 (１百万円) ・消防団充実強化推進費 (５５百万円) ・消防団消防機械整備費 (３５百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化 【要望内容】 ①上下水道施設の耐震化、ストックマネジメント計画に基づく更新事業を確実に進めるための予算を確保すること。	① (水道事業) ・「水道ストックマネジメント計画」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・「水道ストックマネジメント計画」をＡＩ劣化予測診断結果で補完した優先順位に基づき、経年管の整備を実施していく。 ・漏水多発地区・路線については、優先的に布設替えをしていく。 ・水道施設の老朽化による設備故障等の予防保全対策として施設改良事業や設備更新事業を着実に実施していく。 ・「新水道耐震化プラン」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・主要な配水場などの水道施設を結ぶ基幹管路を強化するとともに、引き続き医療機関等の重要給水施設への管路を優先的に耐震管へ布設替えをしていく。 ・主要水道施設の耐震診断を実施するとともに、耐震性を有していない施設においては、耐震補強を実施していく。 ・自然災害により大規模な断水が発生した場合、市民に飲料水を速やかに提供するため、既存の災害拠点給水施設の改修を行うとともに、必要に応じて飲料用循環式耐震性貯水槽を設置していく。 (上下水道局 企画課、水道整備課、水道維持課、上水運用センター) (次ページに続く)	・水道ストックマネジメント関連事業（管路）（１，２８３百万円） ・水道ストックマネジメント関連事業（施設）（１，６９６百万円） ・重要給水施設管路耐震化事業 （２３２百万円） ・施設耐震化事業（東山配水場ほか） （７０２百万円） ・飲料用循環式耐震性貯水槽設置工事 （３０百万円） ・災害拠点給水施設改修 （４０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
	(下水道事業) ・公共下水道管路の耐震化・老朽化対策は、国の防災・安全交付金制度等を活用し「豊田市下水道総合地震対策計画」及び「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、着実に実施していく。 ・下水道管路施設等については、「下水道ストックマネジメント計画」に基づき、予防保全型維持管理手法により、計画的な点検、調査、改築等を適切かつ効率的に実施していく。 (上下水道局 下水道建設課、下水道施設課) (次ページに続く)	・秋葉１号汚水幹線耐震化工事 (７５百万円) ・中部１号雨水幹線ほか耐震補強実施設計委託 (４０百万円) ・中部１号雨水幹線ほか耐震補強工事 (２９８百万円) ・下水道管路改築実施設計委託 (４百万円) ・下水道管路改築工事(汚水) (２３１百万円) ・マンホール蓋更新(雨水) (６８百万円) ・下水道管路施設包括的維持管理業務委託 (２５１百万円) ・下水道施設更新工事 (１４百万円) ・下水道施設健全度調査委託 (５百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
		【参考事項】 国の補正予算に伴う令和２年度 対応予算 ・中部１号雨水幹線耐震補強 工事（２００百万円） ・下水道管路改築工事（雨水） （１１２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化 【要望内容】 ②安全安心な水道水を安定供給する施設体制並びに施設管理維持をする人材を整えるための予算を確保すること。	② (水道事業) ・安全・安心な水道水を安定供給するために、効率的、効果的な水道施設を整備していく。 ・「水道ストックマネジメント計画」に基づき、以下の取組を行っていく。 ・「水道ストックマネジメント計画」をＡＩ劣化予測診断結果で補完した優先順位に基づき、経年管の整備を実施していく。 ・漏水多発地区・路線については、優先的に布設替えしていく。 ・水道施設の老朽化による設備故障等の予防保全対策として施設改良事業や設備更新事業を着実に実施していく。 ・その他、日常の適正な施設運用及び施設管理を実施するために、タブレットによる施設点検を実施するとともに、日本水道協会に認定（水道ＧＬＰ）された水質検査体制により、安全で良質な水道水の供給に努める。また、近年の異常気象による渇水対策及び受水費コスト低減を図るために、取水井改良工事を実施し自己水の安定確保を図っていく。 ・水道水の安定供給を維持するため、研修などを通じて技術の継承を図り、人材育成に努めていく。 （上下水道局 水道整備課、水道維持課、上水運用センター）	・水道管新設事業（１４４百万円） ・水道ストックマネジメント関連事業（管路）（１，２８３百万円） ・水道ストックマネジメント関連事業（施設）（１，６９６百万円） ・水質検査機器の更新（超高速液体クロマトグラフ質量分析装置ほか）（５１百万円） ・外部技術研修等（３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化 【要望内容】 ③下水道の概成１０年に向け、アクションプランに位置づけた区域の整備促進するための予算を確保すること。	③ (下水道事業) ・「未普及解消アクションプラン」に基づき、令和７年度（２０２５年度）までの汚水処理概成を目指し、下水道整備に係る予算を集中的に確保していく。 ・事業実施においては、国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を積極的に活用するとともに、発注方法の見直し等によりコスト削減や工期短縮に取り組み、効率的、効果的な整備を進めていく。 （上下水道局 下水道建設課）	・ 公共下水道事業管路実施設計業務委託 （３０８百万円） ・ 公共下水道管路築造工事 （２，３０６百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【地域生活部会】 【要望事項】 市民生活を支える上下水道施設の基盤強化 【要望内容】 ④汚水処理の未普及解消に向け、合併処理浄化槽、普及促進にあたっての予算を確保すること。	④ (下水道事業) ・下水道計画区域以外での汚水処理の未普及解消に向けては、単独処理浄化槽や汲取りトイレから合併処理浄化槽への転換促進が必要である。国県補助金を最大限活用し、引き続き必要な予算を確保していく。 ・水道水源における水質を保全するために、水源地域（取水口上流地域）での合併処理浄化槽への転換に対し、水道水源保全基金を活用した上乗せ補助を引き続き実施していく。 (上下水道局 下水道施設課、総務課)	・合併処理浄化槽設置費補助金 (一般会計 １２０百万円) ・水質保全対策事業補助金 (特別会計 ５百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 博物館整備に向けた取組の推進 【要望内容】 ①博物館整備を着実に進めるため、新築工事を実施する予算を確保すること。	① ・（仮称）豊田市博物館の新築・展示収蔵環境の設計及び旧豊田東高等学校の解体工事を進めるとともに、令和３年度より新築・展示収蔵環境工事に着手する。 ・あわせて、博物館開館に必要な車両進入路の設計、車両や歩行者を安全に、分かりやすく誘導するサイン計画等の検討を進めていく。 ・また、博物館整備について、展覧会、イベント等での周知に加え、SNSなどを活用し、幅広い市民に周知するための取組を進める。 ・さらに、博物館で活動する市民を掘り起こすため、開館後の博物館で活用する資料の調査や収集などの取組を市民共働により進める。 （生涯活躍部 文化財課、文化振興課）	・博物館費（２，２４９百万円） ・文化ゾーン施設整備費 （１２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 博物館整備に向けた取組の推進 【要望内容】 ②文化ゾーンを中心とした、まちづくりの推進予算を確保すること。	② ・博物館のほか、美術館や市民文化会館を含む文化ゾーン全体について、地域住民を始めとした幅広い市民を巻き込み、既存の資源を活用した魅力向上につながるまちづくりを進めていく。 （生涯活躍部 文化振興課）	・文化ゾーン施設整備費 （１２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 生涯スポーツのまちづくりの推進 【要望内容】 ①生涯を通じ元気で健康に暮らす人が増え、「生涯スポーツのまち」を実現するために、生涯スポーツの拠点となる地域施設（小中学校の体育館・グラウンド等）の整備改修予算を確保すること。	① ・生涯スポーツの拠点となる地域施設については、市営の体育館や運動広場をニーズに合わせて地域にバランスよく配置しているほか、民間スポーツ施設や学校施設、他の公共施設などとも連携し、地域スポーツの推進を図っている。 ・とりわけ学校の体育館については、各地域に配置され、地域スポーツの推進に有効であることから、体育館の老朽化対策に合わせて必要な整備改修を実施している。 ・今後も、地域住民が安全で気軽にスポーツをするための環境整備を引き続き実施していく。 （生涯活躍部 生涯スポーツ推進課、教育部 学校づくり推進課）	・学校開放費（４９百万円） ・諸営繕工事（うち、体育館・グラウンド修繕料）（４０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 生涯スポーツのまちづくりの推進 【要望内容】 ②スポーツに親しむ市民が増え、関心の高まりとともに、身近な「わがまちアスリート」を応援するための予算を確保すること。	② ・「豊田市わがまちアスリート」の東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会及び北京２０２２オリンピック・パラリンピック冬季競技大会への出場に向けて市民一丸となって応援するため、広報とよたや市役所内のスポーツコーナーでの選手紹介、パブリックビューイングなどの実施を通じ、市民が楽しみながら応援する機運を醸成する。 (生涯活躍部 生涯スポーツ推進課)	・トップアスリート・スポーツチーム応援費（８百万円） ・東京オリンピック・パラリンピック関連事業開催費（９６百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 生涯スポーツのまちづくりの推進 【要望内容】 ③トップアスリートを講師として派遣する「夢の教室授業」を開催する予算を確保すること。	③ ・小学校へオリンピックメダリスト等のトップアスリートを講師として派遣し、子どもたちに夢や努力することの大切さを伝える「夢の教室」を、産学官連携により継続実施する。 (生涯活躍部 生涯スポーツ推進課)	・夢の教室開催費 （１０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ①学校・こども園の洋式トイレ再整備や学校施設の保全改修・修繕などの予算を確保すること。	① ・学校のトイレ再整備については、保全改修で行うトイレ整備に加え、単独のトイレ整備を実施することで、より事業を加速化させており、令和元年度末で整備率が５６．５％となっている。 ・トイレ再整備は、学校からのニーズが非常に高いことから、他の事業との優先順位付けを的確に図りながら、早期完了を目指して進めていく。 ・こども園のトイレ再整備については、幼児用便器の洋式化率５０％以下の園について早期の再整備を行うとともに、更なる洋式化率の向上とトイレ環境の改善を目指し、洋式化率８０％未満の２７園を対象にトイレ再整備を継続していく。 ・令和３年度は、洋式化率５０％以下の稲武こども園始め５園について、改修工事を実施する。 ・また、洋式化率８０％未満の駒場こども園始め５園について改修設計を実施する。 ・学校施設の保全改修や修繕などについては、児童生徒の安全・安心で快適な教育環境に直結する事業であることから、最優先での予算確保を目指していく。 （教育部 学校づくり推進課、子ども部 保育課）	・小・中学校保全改修費 保全改修事業（７９百万円） 設計 小学校７校、中学校１校 トイレ再整備事業（５３百万円） 設計 小学校９校、中学校５校 ・こども園トイレ改修費 （９６百万円） 【参考事項】 ・令和２年度３月補正予算 小・中学校保全改修費 保全改修事業 （２，０９５百万円） 工事 小学校６校、中学校３校 トイレ再整備事業 （４２４百万円） 工事 小学校６校、中学校３校

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ②教室不足に対応するために、生徒数の変動に対応した普通教室、特別支援学級教室の増築改修の実施を行う予算を確保すること。	② ・普通教室では、周辺の宅地開発状況や人口動向を注視しながら、逐次情報把握に努めており、確実に教室不足になることが判断された段階で、校舎の増築やプレハブ校舎、教室改修等を検討し、教室不足にならないように対応していく。 ・なお、児童の急激な増加により教室不足が予想される中山小学校においては、校舎増築に向けて基本設計を実施していく。 ・また、特別支援学級においては、パルクとよたやこども園、各学校等と情報共有を行い、入学や転入等による学級増加を早い段階で把握し、必要に応じ、児童生徒の障がいに応じた教室改修等を行っていく。 （教育部 学校づくり推進課）	・諸宮繕工事 教室改修費 （５０百万円） ・校舎建設費 基本設計委託費 （２５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ③通学路の危険個所を適宜点検し、安全な環境整備の予算を確保すること。	③ ・通学路の安全を継続的に確保するため、学校では、年１回４月を中心に登下校の時間帯に通学路を実際に通行し、道路事情や交通量、歩道、信号機、安全のみどり線や交通安全施設の整備状況等を、児童生徒の目線から総合的に点検を行っている。 ・通学路整備については、学校からの通学路整備要望を踏まえ、通学路交通安全プログラムに基づき、豊田市通学路整備推進会議において、国・県・市・警察等の関係機関が連携を図り、緊急性や必要性、交通状況等を考慮して進めていく。 （教育部 学校教育課、建設部 土木課、 地域振興部 交通安全防犯課）	・通学路整備費 （２６百万円） ・歩道設置費 （２０６百万円） ・市道改良費１ （５２２百万円） ・市道改良費２ （５２５百万円） ・事故防止対策費（１６２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 学校教育・保育環境の整備 【要望内容】 ④子どもの読書活動を進めるための予算を確保すること。	④ ・令和元年度に市内小・中・特別支援学校の図書システムを更新した。このシステムでは、全校の蔵書データを共有することができ、さらに、交流サーバ（図書館こみゅ）を利用して、学校図書館司書が授業支援等の情報交換を行うことができる。 ・図書システムは、ユニバーサルデザインに準拠した画面構成となっており、小学校低学年の児童でも簡単に操作できるようになっている。 ・児童生徒の個人読書傾向表や、入学から卒業までの読書履歴を賞状枠付きで印刷でき、読書活動に対する意欲を高める機能を有している。 ・市教育研究会図書館部会と連携して読書感想画コンクールを実施し、優秀作品を市中央図書館に展示して、読書の啓発活動につなげている。 ・学校図書館司書を対象とした研修を実施し、業務や授業支援についての情報交換等を行い、図書に親しむ児童生徒の育成を目指している。 (教育部 学校教育課)	・学校図書館情報電子化事業費 (１１百万円) ・学校情報化推進費（うち、図書管理システム賃貸借料）（４百万円） ・児童生徒対象行事費（２百万円） ・学校図書館司書配置費 (１百万円) ・人件費（うち、学校図書館司書） (４４百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 保育士が働きやすい環境の整備 【要望内容】 ①令和３年度を目指し、ＩＣＴ（保育業務支援システム）全園導入に向けた予算を確保すること。	① ・令和２年度は、本格導入に向けて削減効果が高いと見込まれる事務を中心とした導入効果の検証やネットワーク構築のための現地調査を実施し、全園展開に向けたシステム仕様を検討している。 ・令和３年度は順次運用を開始し、年度内に全園にて運用を開始するスケジュールで進めていく。 （子ども部 保育課）	・ＩＣＴ推進費（１３６百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【教育社会部会】 【要望事項】 大規模スポーツイベントを活かしたまちづくりの推進 【要望内容】 ①東京２０２０オリンピック・パラリンピック、世界ラリー選手権等の大規模スポーツイベントを活かし、スポーツを楽しむ機会の充実と地域の活性化につなげるための予算を確保すること。	① ・大規模スポーツイベントを契機とした、スポーツを楽しむ機会を充実するための取組として、市民が夢や感動を味わえる国際大会の誘致・開催等を継続して実施していく。 ・スポーツイベントの開催に際しては、市民ボランティアや、競技団体による大会支援、宿泊・飲食事業者による受入態勢など、多くの市民を巻き込んだ仕組みづくりに努めていく。 （生涯活躍部 スポーツ戦略課）	・国際体操競技大会負担金 （１５百万円） ・東京オリンピック・パラリンピック関連事業開催費（５０百万円） ・世界ラリー選手権開催推進費 （８０百万円） ・文化・スポーツのまち推進費 （１２百万円） ・Ｊリーグホームタウン推進費 （７百万円） ・スポーツボランティア推進費 （２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症予防対策の強化及び市民に寄添う心と体の健康づくりの充実 【要望内容】 ①新型コロナウイルス感染症収束への対応と第２波・第３波に備えた資機材や人材の整備など保健所体制等の強化を図るための予算を確保すること。	① ・感染症の大規模な集団発生に備え、防護服等の資材を計画的に備蓄しており、引き続き確保していく。 ・令和２年８月より、保健部内に「新型コロナウイルス感染症対策室」を立ち上げ、職員を再配置するとともに他部局からの応援を受けており、新型コロナウイルス感染症対策に集中的に取り組む体制を整えている。令和３年度については、状況に応じた体制の強化を図っていく。 (保健部 感染症予防課)	・新型コロナウイルス感染症対策費 (４５９百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症予防対策の強化及び市民に寄添う心と体の健康づくりの充実 【要望内容】 ②新型インフルエンザ・麻しん・風しんなどの感染症流行に対する、任意予防接種などへの補助を含めた予防体制を強化する予算を確保すること。	② ・新型コロナウイルスワクチンについては、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、まん延防止を図るため、国の動向を踏まえ対応していく。 ・麻しんや風しんは、感染力が強くワクチンで予防することが重要であることから、定期予防接種に加え、任意予防接種の費用を助成する「麻しん対策事業」「風しん対策事業」を実施している。 ・また、令和３年度が最終年度となる成人男性を対象とした風しん定期接種を確実に推進する。 （保健部 感染症予防課）	・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業費 （１，８８８百万円） ・定期予防接種費 （１，４８８百万円） ・任意予防接種費 （３８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和3年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和3年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症予防対策の強化及び市民に寄添う心と体の健康づくりの充実 【要望内容】 ③健康増進法、第2期国民健康保険データヘルス計画など市民一人ひとりが継続的に生活習慣を改善できる仕組みを強化すると共に、自殺対策計画により、誰もが自殺に追い込まれることのない社会を構築するための予算を確保すること。	③ ・新型コロナウイルス感染症の発生動向等を注視しながら、「健康づくり豊田21計画（第三次）」に掲げる3つの重点プロジェクトを中心に、広報・啓発活動、健康づくり講座、地域のウォーキング活動支援、健康づくりの継続的取組の支援等の各種事業に取り組み、市民の健康の維持向上や疾病予防につなげていく。 ・新型コロナウイルス感染症の発生動向等を注視しながら、「第2期豊田市国民健康保険データヘルス計画」に基づき、健診結果に基づく保健指導や健康教室等を通して、運動や食事を中心とした生活習慣の見直しを支援するとともに、必要に応じて医療機関への適切な受診を勧奨し、重症化予防を図っていく。 ・「豊田市自殺対策計画」では、未然防止、危機介入、自死遺族等支援の3点に着目した事業を推進することで、1人でも多くの自殺者を減らすことを目指している。 ・こころの健康に関し、悩みを抱えている人の問題は多岐にわたるとともに複雑になっていることから、適切な相談先に繋がるよう関係機関と連携を図っている。引き続き、ゲートキーパーの育成、自殺予防週間や自殺対策強化月間を中心とした広報啓発、相談窓口一覧の見直し・充実、こころの健康相談窓口カードの配布等を継続していく。 （保健部 総務課）	・啓発促進費 （2百万円） ・地域ウォーキング推進費 （3百万円） ・生活習慣病予防対策費 （2百万円） ・後期高齢者医療健診費 （225百万円） ・保健事業費 （730百万円） ・被保険者健診費 （43百万円） ・特定健康診査費 （289百万円） ・特定保健指導費 （9百万円） ・心の健康づくり推進費 （2百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 市民・事業者の環境意識の向上と環境配慮行動を促す仕組みの充実 【要望内容】 ①脱炭素社会に向けての取組を家庭部門に浸透させるために、スマートハウスを実現する機器設置への支援や次世代自動車の購入支援の継続、SDGsポイントの普及拡大など市民の環境配慮行動を促すための予算を確保すること。	① ・スマートハウスを実現する太陽光発電システム、蓄電池及びHEMSの３機器や、住宅の年間エネルギー消費量の収支が概ねゼロとなるZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の普及促進に向け、引き続き補助制度を継続する。 ・環境性能に優れた電気自動車、プラグインハイブリッド車及び燃料電池車（FCV）の普及拡大に向け、車両の購入費補助や充電設備の導入補助を継続する。 ・併せて、とよたSAKURAプロジェクトを通じて、災害時の非常用電源として活用できる次世代自動車の普及啓発及び支援を行う。 ・とよたSDGsポイントは、「環境配慮行動」から「SDGsにつながる行動」に範囲を広げ、市民が意識して、これらの行動を実践するきっかけとなるよう普及拡大していく。 （環境部 環境政策課、企画政策部 未来都市推進課、地域振興部 防災対策課）	・家庭用燃料電池設置費補助金（６百万円） ・次世代自動車普及促進費補助金（３４百万円） ・家庭用エネルギー管理システム設置費補助金（３百万円） ・家庭用蓄電池設置費補助金（２７百万円） ・次世代自動車普及促進費（１百万円） ・スマートハウス普及促進費（１百万円） ・スマートハウス化設備設置費等補助金（２３百万円） ・外部給電装置設置費補助金（２５百万円） ・とよたSDGsポイント費（８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 市民・事業者の環境意識の向上と環境配慮行動を促す仕組みの充実 【要望内容】 ②食品ロスやプラスチックごみ削減など、ごみの減量化とバイオマスの資源化などに向けた取組を推進する予算を確保すること。	② ・食品ロスを削減し、ごみの減量化を図るため、フードドライブ、飲食店での食べきりの啓発、冷蔵庫クリーンアップデーなどの取組を実施する。また、食品ロスの削減に対する意識の向上と、取組の共有・情報発信を目的に、令和３年１０月に「第５回食品ロス削減全国大会」を開催する。 ・３Ｒ（リデュース、リユース、リサイクル）の取組を推進する中で、プラスチックごみの削減を図っていく。また、国の「今後のプラスチック資源循環施策の基本的方向性（プラスチック製品の分別収集化）」の検討状況を踏まえ、必要に応じて対応を検討する。 ・緑のリサイクルセンターの設備改修工事の実施や、リサイクルステーションでの食用油回収により、バイオマスの資源化を推進していく。 (環境部 環境政策課、ごみ減量推進課、清掃施設課)	・ごみ減量啓発費 （１１百万円） ・緑のリサイクルセンター施設整備費 （３６４百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 市民・事業者の環境意識の向上と環境配慮行動を促す仕組みの充実 【要望内容】 ③生物多様性保全の重要性を市民・企業・行政が共有し、「生物多様性保全活動」を推進する予算を確保すること。	③ ・豊田市自然観察の森を拠点とした環境学習や市民参加生き物調査等を通じて、市民・地域・企業に対し、生物多様性保全の重要性を啓発し、ラムサール湿地保全等の生物多様性保全活動を推進していく。 (環境部 環境政策課)	・自然観察の森管理運営費 (１０７百万円) ・自然保護費管理費 (３百万円) ・自然共生型地域づくり推進費 (１百万円) ・自然環境調査費 (６百万円) ・湿地サミット開催費 (１百万円) ・生物多様性啓発推進費 (１百万円) ・湿地保全促進費 (１５百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 福祉の包括的な支援体制の強化 【要望内容】 ①「福祉の相談窓口」体制の更なる充実を図るために社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）を適正に配置し、総合相談体制の強化を図るための予算を確保すること。	① ・令和２年４月に高岡・猿投支所に、同年７月に上郷・高橋・松平支所に「福祉の相談窓口」を開設し、旧市内支所は、地域住民の身近な窓口である支所が初期相談対応を開始した。 ・旧町村部は、高齢者からの相談が多く、すでに地域住民・支援機関等との信頼関係が構築されている社会福祉協議会支所で実施している。 ・旧市内支所の「福祉の相談窓口」開設に合わせて社会福祉協議会出張所を設置し、各出張所にコミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）の配置を完了した。 ・コミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）が中心となって地域住民や関係機関と連携し、課題を抱える世帯に対する相談支援を実施するとともに、支え合いの地域づくりに取り組んでいる。 ・引き続き、社会福祉協議会と一体となって、地域住民自らが地域の福祉的課題を捉えられる意識の醸成に努め、相談体制の充実を図っていく。 (福祉部 福祉総合相談課)	・総合相談窓口運営事業費 (５百万円) ・多機関協働費 (３８百万円) ・生活支援体制整備事業費 (１３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 超高齢化に対する在宅療養・福祉基盤の強化 【要望内容】 ①在宅医療・福祉を支える人材の確保と安全・安心で質の高いサービスを提供するための予算を確保すること。	① ・平成３０年３月に策定した「豊田市在宅医療・福祉連携推進計画」に基づき、在宅療養に携わる人材確保・育成を進めている。 ・医師については、豊田市・藤田医科大学連携地域医療学寄附講座や在宅医療サポートセンター事業等による在宅医の確保・育成を行う。 ・リハビリ医については、ロボットを活用した地域リハビリテーション医学の展開に関する寄附講座による確保・育成を行う。 ・訪問看護師については、「豊田訪問看護師育成センター」で、新卒・新任訪問看護師の育成のほか、現任訪問看護師のスキルアップ等を行う。 ・地域包括支援センター職員や介護支援専門員等については、研修体系に基づきスキルアップ研修を計画的に行う。 ・介護人材確保については、福祉のしごとフェア、かいごの教室を実施し、就職につなげるほか、介護サービス事業所のマネジメント層である経営者や中核的人材に対する組織運営向上のための研修の実施や、介護サービス事業所における職場環境改善の取組の支援により新規雇用と定着につなげる。 ・介護職としての基礎的な知識や介護技術を学ぶための現任介護職員研修を開催し、介護職員の介護スキルの向上を図る。 （福祉部 地域包括ケア企画課、高齢福祉課、介護保険課）	・在宅医療・介護連携推進事業費 （３２百万円） ・豊田地域医療センター運営費負担金 （５２０百万円） ・地域包括支援センター運営費 （９５１百万円） ・介護人材確保事業費 （１４百万円） ・介護職チームケア実践力向上推進事業費補助金 （３０百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 超高齢化に対する在宅療養・福祉基盤の強化 【要望内容】 ②在宅医療・福祉を安定的に提供できる全市的な拠点整備に関する予算を確保すること。	② ・平成３０年７月から着手している豊田地域医療センターの再整備工事について、令和４年１２月の整備完了を目指し進めている。 ・豊田地域医療センターを拠点として、ロボット技術を活用した地域リハビリテーションの展開を継続する。 ・今後改修を予定している西棟には、（仮）地域リハインノベーションセンターのほか、在宅医療・福祉との連携を推進する訪問看護師等を育成する場を整備していく。 （福祉部 地域包括ケア企画課）	・豊田地域医療センター再整備費 （２，３３９百万円） ・地域リハビリテーション推進費 （２３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 超高齢化に対する在宅療養・福祉基盤の強化 【要望内容】 ③福祉的な支援が必要な高齢者のニーズに応じた居場所づくりや急増する認知症の理解及び活動支援対策に関する予算を確保すること。	③ ・住民主体で地域に創設される居場所に加え、既存のふれあいサロンや交流館で活動する団体などの情報を集約するとともに、対象者にあった活動場所を紹介し、参加につなげるコーディネートまでを行う体制の整備を進めていく。 ・居場所への移動に支援が必要な方に対し、ボランティアによる移動支援などの方法を検討し、必要な支援につなげていく。 ・市民、企業、学校等に対し認知症サポーター養成講座の受講を引き続き勧奨し、認知症への理解活動を推進する。また、認知症サポーターの中から講師を育成するなどサポーターの活躍の場を拡大していく。 ・さらに認知症サポーターによる支援チームを結成し、認知症の方とその家族を地域で支える体制を整備していく。 ・認知症当事者及び家族等の居場所として認知症カフェや本人・家族会の普及を一層促進するための取組を実施していく。 ・認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症本人と企業や地域をつなぎ、活躍の機会や場を創出する仕組みを構築する。 （福祉部 高齢福祉課）	・高齢者等交通対策費（ボランティア輸送費）（１百万円） ・認知症啓発事業費（２百万円） ・認知症サポーターステップアップ事業費（１百万円） ・認知症サポーター活動促進事業費（１百万円 新規） ・認知症地域支援推進費（１百万円） ・認知症地域共生推進費（２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者・その家族への包括的な支援体制の構築 【要望内容】 ①障がい者への理解を推進するための予算を確保すること。	① ・「(仮称) 地域共生社会の実現に向けた相互理解の促進及び意思疎通の円滑化に関する条例」の制定(令和３年４月施行予定)を目指しており、条例に掲げた目的を達成するための行動計画を策定し、「心のバリアフリー推進講座」や「精神保健福祉地域普及講演会」を始めとした、障がい者への理解を深めるための具体的な取組を推進していく。 (福祉部 障がい福祉課、保健部 保健支援課)	・意思疎通支援費（１４百万円） ・障がい者理解・啓発促進事業費（１百万円） ・精神保健予防対策費（３百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者・その家族への包括的な支援体制の構築 【要望内容】 ②グループホーム・日中活動の場などの支援事業の継続のための予算を確保すること。	② ・グループホームや日中活動場所の整備や運営に対する補助制度の活用を促していく。 ・強度行動障がいの支援者養成研修（法定研修）や各事業所への訪問型研修を実施し、強度行動障がい者の受入れが可能な事業所を増やしていく。 （福祉部 障がい福祉課） ・精神障がい者家族会による相談事業や居場所の提供を行い、精神障がい者やその家族の孤立防止や、社会参加の促進を図っていく。 ・地域活動支援センターでは、精神保健福祉士による日常の困りごとに関する相談や、日中活動や居場所の提供を行い、精神障がい者の社会参加を促進していく。 （保健部 保健支援課）	・グループホーム整備費補助金 （３９百万円） ・障がい者グループホーム等設置運営費補助金 （４７百万円） ・グループホーム受入促進事業費補助金 （１２百万円） ・民間障がい者施設整備費補助金 （５６百万円） ・民間障がい者施設運営費補助金 （２４百万円） ・障がい福祉事業従事者育成確保費 （１百万円） ・精神障がい者家族相談支援事業 （１百万円） ・地域活動支援センター運営費 （３５百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【環境福祉部会】 【要望事項】 障がい者・その家族への包括的な支援体制の構築 【要望内容】 ③家族のニーズに合わせた支援体制の整備を実施する予算を確保すること。	③ - 障がい者相談支援事業所等に障がい者相談支援専門員を配置し、障がい当事者やその介護者等からの様々な相談に乗り、必要な情報提供を行うことで、地域で安心して日常生活を送ることができるように支援する。 (福祉部 障がい福祉課、保健部 保健支援課) - 重症心身障がい児者の医療型短期入所等を実施するためには、医療機関との調整が多岐にわたるため、専属コーディネーターを配置して対応していく。また、短期入所先と日中活動場所の間の送迎を支援することで、障がい者のニーズに合った暮らしを支えていく。 (福祉部 障がい福祉課)	- 福祉事業団運営費補助金（うち、専属コーディネーター人件費分） (６百万円) - 相談支援費 (１０６百万円) - 地域活動支援センター運営費 (３５百万円) - 家族介護者負担軽減事業費補助金 (９百万円) - 重症心身障がい者等移動支援費 (１百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 にぎわいと魅力ある都心づくりを実践する環境の整備 【要望内容】 ①都心環境計画の検証及び更なる見直し、地元を含めた合意形成を踏まえ、ペデストリアンデッキや駅前広場等の公共空間再整備を推進する予算を確保すること。	① ・都心環境計画については、再度、市民の意見を確認し、丁寧な周知・説明により合意形成を図るとともに、中心市街地の魅力や賑わい創出に向け、機能・規模の最適化を図りながら公共空間の再整備を展開していく。 （都市整備部 都市整備課、産業部 商業観光課）	・都心環境計画整備費 （２３百万円） ・豊田市駅西口施設整備費 （１０５百万円） ・豊田市駅東口駅前広場整備費 （８８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 にぎわいと魅力ある都心づくりを実践する環境の整備 【要望内容】 ②とよしばや停車場線等における公民連携による公共的空間活用のしくみづくりを促進する予算を確保すること。	② ・豊田市駅東口まちなか広場（愛称とよしば）及び「あそべるとよたプロジェクト」における広場では、民間の持つアイデアやプレイヤーの活力を取り入れ、公共的空間の更なる活用を推進していく。 ・また、県道豊田市停車場線等では、都市再生推進法人と連携して都市利便増進協定に基づく占用特例等を活用し、公共的空間の魅力や賑わい創出につなげるための公民連携の取組を行っていく。 （産業部 商業観光課、都市整備部 都市整備課）	・商業活性化推進交付金 （２３百万円） ・公共空間活用推進費 （１７百万円） ・豊田市駅東口駅前広場整備費 （８８百万円） ・新豊田駅東口駅前広場整備費 （１０百万円） ・歩行空間活用費 （１１百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築等と公共交通の充実 【要望内容】 ①安全で円滑に移動できる都市幹線道路ネットワークの構築を早期に図る予算を確保すること。	① ・本市では、生活と産業を支える質の高いまちの実現を目指し、都市の骨格となる幹線道路ネットワークの整備を推進している。 ・令和元年度には国道１５３号豊田北バイパスの平戸大橋区間の新規供用を始め、国道３０１号野見山拡幅や県道則定豊田線・高橋の４車線化整備が完了し、市内ＩＣへのアクセス性が向上したほか、周辺地域の渋滞が緩和した。 ・引き続き、国道１５５号豊田南バイパス・国道１５３号豊田北バイパスを始め、国道３０１号松平バイパスや国道４１９号四郷拡幅など、国、県と連携した事業を進めるほか、（都）高橋細谷線や（都）豊田刈谷線の４車線化整備などを積極的に進め、早期に幹線道路ネットワークの構築に取り組んでいく。 （建設部 建設企画課、幹線道路推進課、街路課、土木課、都市整備部 区画整理支援課）	・特定道路建設費 （２，８１９百万円） ・特定道路改良促進費 （１２１百万円） ・市道改良費１ （５２２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築等と公共交通の充実 【要望内容】 ②公共施設や医療施設と鉄道駅などを連絡する道路ネットワークの充実を図ると共に渋滞解消、事故削減を図る安全安心な道路環境整備予算を確保すること。	② ・公共施設や医療施設、鉄道駅などの交通結節点等の各施設を結ぶ道路として、（都）西岡吉原線を始め（都）浄水駅北通り線、（都）豊栄河合線等の整備を推進していく。 ・地域交通の円滑化と地域の一体化による生活環境の向上を図るため、名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業により、鉄道の高架化と周辺道路の整備を推進していく。 ・これら幹線道路の整備により、生活道路へ流入する通過交通を排除し、幹線道路と生活道路の機能分化を図ることで、渋滞対策や事故削減を図り、安全安心なまちづくりを進めていく。 （建設部 街路課、土木課、地域建設課）	・街路建設費（１，７３７百万円） ・市道改良費１（５２２百万円） ・市道改良費２（５２５百万円） ・市道新設費（１３６百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 安全で快適な道路ネットワークの構築等と公共交通の充実 【要望内容】 ③超高齢社会に対応するため、公共交通空白地区に対するバス路線導入の検討、またタクシーや住民共助など新たな移動の仕組みの導入に係る予算を確保すること。	③ ・「公共交通基本計画」で定められた公共交通空白地区への対応は、総合的な公共交通ネットワーク最適化の検証を行う中で、移動手段確保の必要性を検討していく。 ・また、新たな移動手段としてのタクシー活用や地域住民による共助的移動サービスの導入については、将来的に持続可能な移動手段であると考えており、積極的な導入を検討していく。 (都市整備部 交通政策課)	・公共交通利用促進費 (８８百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架化事業の推進 【要望内容】 ①名鉄三河線若林駅付近の高架化事業を推進する予算を確保すること。	① ・名鉄三河線若林駅付近の高架化については、仮線路に切り替えるための準備工事を進めている。 ・令和３年度は、仮線工事を進めるとともに、支障となる周辺施設の移設工事や鉄道と交差する道路の整備などを仮線工事と同調して行い、事業推進を図っていく。 （建設部 街路課）	・街路建設費（１，７３７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架化事業の推進 【要望内容】 ②豊田市駅の利便性やにぎわい創出を図る駅舎整備を着実に推進する予算を確保すること。	② ・名鉄豊田市駅の駅舎改修については、工事着手に向けた設計等を実施し、鉄道事業者との協議調整を進めていく。 (都市整備部 都市整備課、交通政策課)	・豊田市駅整備費（４４２百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 リニア中央新幹線を視野に入れた名鉄三河線の高架化事業の推進 【要望内容】 ③市内鉄道駅のバリアフリー化を推進する予算を確保すること。	③ ・バリアフリー法の基本方針では、駅利用者が３，０００人／日以上の場合にバリアフリー化の義務が発生するが、基準を満たしていない駅については鉄道事業者の任意であるため、鉄道事業者に対しエレベーター等の設置を働きかけていく。 （都市整備部 交通政策課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 豊田市運動公園への交通の 利便性の向上 【要望内容】 ①豊田市運動公園への利便性を向上させる名鉄三河線を含む足助までの延伸を検討する予算とパークアンドライド駐車場を含めた公共交通等によるアクセスの充実を図る予算を確保すること。	① ・名鉄三河線の延伸については、現在の厳しい財政状況の中、整備費用など課題が非常に多いと考えている。また、パークアンドライド駐車場を含めた豊田市運動公園への交通利便性の向上については、地域や公園利用者、交通事業者の意見を聞きながら、今後の方向性を検討していく。 （都市整備部 交通政策課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 子育て世代のさらなる定住促進と定住プロモーションの推進 【要望内容】 ①施行中の土地区画整理事業の推進及び新たな区画整理事業の展開に必要な予算を確保すること。	① ・多核ネットワーク型都市構造を確立し、居住誘導拠点における住宅・宅地確保を図るため、交通利便性が高い鉄道駅周辺において、土地区画整理事業の推進に取り組んでいく。 ・現在、施行中の土橋、寺部、花園、浄水、平戸橋、四郷駅周辺、大林本畑地区については、事業計画に基づき計画的な進捗を図るとともに、検討中の地区については、それぞれ地区に最適なまちづくりの方向性の検討を地元組織と協力して取り組んでいく。 (都市整備部 市街地整備課、区画整理支援課)	・土橋土地区画整理事業負担金 (４３１百万円) ・土橋土地区画整理事業繰出金 (９４百万円) ・寺部土地区画整理事業繰出金 (９５百万円) ・花園土地区画整理事業負担金 (８６５百万円) ・花園土地区画整理事業繰出金 (１，４３６百万円) ・平戸橋土地区画整理事業補助金 (２４百万円) ・四郷駅周辺土地区画整理事業補助金 (３０百万円) ・若林駅周辺土地区画整理調査費 (１６百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 子育て世代のさらなる定住促進と定住プロモーションの推進 【要望内容】 ②住宅・宅地を積極的に確保するため、優良建築物等整備事業への支援を充実させると共に定住施策に向けた規制緩和策など検討立案予算を確保すること。	② ・優良建築物等整備事業については、市街地再開発事業等補助金交付要綱に基づき、支援を行っていく。 ・「第３次豊田市住宅マスタープラン」において、「便利に暮らせる駅周辺居住の推進」を基本方針に掲げ、駅周辺への宅地供給や拠点地域核等への居住誘導を実現するため、土地の高度利用に係る規制緩和の二一ズの把握に努めていく。 （都市整備部 定住促進課）	・（仮）三河豊田駅前地区優良建築物等整備事業（８０百万円） ※令和２年度繰越明許費対応分

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 子育て世代のさらなる定住促進と定住プロモーションの推進 【要望内容】 ③豊田の住みよさを市内外へ積極的に定住プロモーションを推進する予算を確保すること。	③ ・インターネットやマスメディア等を活用し、幅広くプロモーションを展開することにより市内外への更なる魅力発信に取り組んでいく。加えて、新型コロナウイルス感染症拡大などにより、新しい生活様式が求められているため、都市部から山村地域への移住ニーズの高まりを踏まえ、より効果的な定住プロモーション活動を引き続き積極的に進めていく。 (都市整備部 定住促進課)	・定住促進プロモーション費 (１４百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中核製材工場との相乗効果による林業及び木材利用の活性化推進 【要望内容】 ①団地化等森林整備の基盤を整えるとともに林業従事者の人材確保や、新たな技術導入等に必要な予算を確保すること。	① ・地域、森林組合及び市が共働で、地域森づくり会議による団地化を促進するとともに、詳細な地形データ等の森林情報の高度化や先進技術を活用した森林調査を進め、森林整備の基盤づくりを図っていく。 ・岐阜県立森林文化アカデミー等と連携し、森林施業プランナー研修や新規採用作業員等の育成支援など、林業技術者等の育成に取り組んでいく。 ・森林保全を図りながら木材生産を活発化させるため、急傾斜地にも対応した新たな架線系システム（タワーヤードなど）の導入に向けた操作検証等の調査を行う。 （産業部 森林課）	・森づくり推進組織育成費交付金 （２２百万円） ・団地化推進費 （７８百万円） ・森づくり人材育成研修補助金 （１百万円） ・森づくり担い手育成支援費補助金 （２０百万円） ・新規就業者育成推進事業費補助金 （２４百万円） ・計画推進費（新・作業システム導入支援業務委託） （８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中核製材工場との相乗効果による林業及び木材利用の活性化推進 【要望内容】 ②地域材の活用を推進するため、地域材商品の開発や商業施設等の民間施設での利用促進に必要な予算を確保すること。	② ・（一社）ウッディーラー豊田、中核製材工場及び既存製材所等との連携を図り、地域材の認知度向上や商品開発等を進め、林業・木材産業の活性化を推進していく。 ・市内の店舗等の開設又は改修において、木質化を図るテナント事業者等に対して経費の一部を補助し、木質化されたモデル店舗を創出することで、広く市民に木材の良さを情報発信し、民間での地域材利用の促進を図っていく。 （産業部 森林課）	・活動推進費 （７百万円） ・テナント店舗等木質化モデル創出事業補助金 （８百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中央公園を基軸とした公園 緑地整備の推進 【要望内容】 ①中央公園第二期整備事業 を確実に進捗するための予 算を確保すること。	① ・中央公園については、都心や矢作川と連携したにぎわいや魅力ある空間を創出するため、令和２年度中の都市計画決定及び農振除外に引き続き、民間活力の活用等の検討を行うとともに事業計画を精査しながら、地元調整及び関係機関協議を行い、段階的な整備を検討する。 (都市整備部 公園緑地つくる課)	・中央公園第二期整備費 (４３百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中央公園を基軸とした公園 緑地整備の推進 【要望内容】 ②更なる矢作川を活かした 賑わいづくりとして、矢作川 緑地全体との利活用を始め 新たに創出された広大な河 川敷を利活用し憩いの場を 提供するための予算を確保 すること。	② ・矢作川を生かした賑わいづくりについては、中央公園第二期整備計画と連携しつつ、矢作川の河川改修事業に合わせ、矢作緑地全体の利活用計画の整理・検討を行っていく。 (都市整備部 公園緑地つくる課、建設部 河川課、 企画政策部 都市計画課)	・矢作川水辺プロジェクト費 (２０百万円) ・矢作川改修促進費 (３０百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 中央公園を基軸とした公園 緑地整備の推進 【要望内容】 ③都市公園、緑道等の着実な 事業推進のための予算を確保すること。	③ ・快適な市民生活の環境確保に向けて、国庫補助金等を活用しながら、引き続き身近な公園整備を計画的に進めていく。 (都市整備部 公園緑地つくる課、市街地整備課)	・街区公園整備費 (５９百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 「強さ」と「しなやかさ」を備えた安全・安心な豊田市を実現する「地域強靱化」の推進 【要望内容】 ①市民の生命・財産や地域産業を守るため、豊田市国土強靱化地域計画を効果的に推進し、平時・災害時を問わないインフラ整備を積極的に実施し、河川改修・都市施設の防災・減災対策を推進すると共に、地域及び社会の重要な機能維持に努め、災害に強い地域づくりを実現する予算を確保すること。	① ・ 橋りょうについては、平成８年道路橋示方書より古い基準で設計された橋長１５ｍ以上の橋りょうのうち、緊急輸送道路等を跨ぐ重要橋りょうに対し、優先順位を付け計画的に耐震対策を進めていく。 (建設部 道路予防保全課) ・ 道路施設及び河川施設については、個別施設計画に基づく点検や計画的な修繕を着実に行うことで平時・災害時を問わない施設の機能維持に努めていく。 (建設部 道路維持課、地域建設課、道路予防保全課、河川課) ・ 豊田市総合雨水対策マスタープランに基づき、河川改修や雨水貯留施設の整備などのハード対策を進め、防災減災対策に取り組んでいく。 (建設部 河川課)	・ 耐震対策費 (６０百万円) ・ 道路等管理費 (１, １６５百万円) ・ 道路修繕費 (１, ９１２百万円) ・ 交通安全施設維持管理費 (２６３百万円) ・ 橋りょう修繕費 (４９４百万円) ・ 河川等施設費 (１９６百万円) ・ 河川改良費 (８９７百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 ものづくり中小企業の支援強化 【要望内容】 ①ものづくり創造拠点SENTANを核として、新たな事業展開やイノベーション創出を促進するとともに、ものづくり人材育成を着実に推進する予算を確保すること。	① ・ものづくり創造拠点SENTANを核として、ベンチャー企業とのマッチングや、技術・製品を広く紹介し事業化を推進するピッチイベント、補助制度によるスタートアップ支援等を継続的に実施し、ものづくり中小企業の新事業展開を支援していく。 ・また、「ものづくりミライ塾」や、とよたイノベーションセンターの人材育成事業「製造技術者育成プログラム」、「デジタルものづくりカレッジ」を継続して実施し、デジタル化の促進も見据えたものづくり人材の育成を進めていく。 （産業部 次世代産業課）	・ものづくり創造拠点運営費 （７８百万円） ・新事業展開支援費（２７百万円） ・ものづくり創造補助金 （２５百万円） ・イノベーションセンター運営費 （３７百万円）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 本市農業の持続的な発展に向けた取組の推進 【要望内容】 ①食糧の安定供給の重要性が再認識される中、本市の「食と農」の一層の推進を図るため、新たな担い手の確保や地産地食の推進など、本市農業の持続的な発展に向けた予算を確保すること。	① ・農業者の生産性向上と所得向上を図り、強靱な農業を実践するため、高性能農業用機械等の導入を支援していく。 ・新たな担い手を確保するため、新規就農者に補助金を交付し、就農後の不安定な経営を支援することで農業への定着を図っていく。 ・「人・農地プラン」の実質化を通じて、各集落の担い手へ農地の集積・集約を推進し、営農の効率性を高め、持続可能な農業の実現を図っていく。 ・農ライフ創生センターが運営する各種講座を通じて、農の楽しさを知ってもらうためのきっかけづくりに取り組んでいくほか、「桃・梨専門コース」の運営により、本市のブランド農産物である桃・梨について、担い手の確保及び育成を図っていく。 ・豊田市農産物ブランド化推進協議会や豊田市農産物直売所連絡協議会などによる各種ＰＲイベントの開催やＳＮＳを使用した情報発信等により、地産地食の推進による市民の買い支え意識の醸成を図っていく。 (産業部 農政課)	・強い農業・担い手づくり総合支援交付金（条件不利地域型補助金） (１百万円) ・担い手確保・経営強化支援費補助金 (２百万円) ・あいち型産地パワーアップ事業費補助金 (７百万円) ・地域施設整備費補助金 (５百万円) ・山間地営農等振興費補助金 (８百万円) ・農業人材力強化総合支援費補助金 (３６百万円) ・人・農地プラン推進費 (６百万円) ・農地集積推進補助金（２百万円) ・農ライフ創生センター費 (２５百万円) ・豊田地域農業活性化対策負担金 (３百万円) ・地産地食推進費 (５百万円) ・農産物直売所推進費（１百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 雇用の維持と事業継続のための支援強化 【要望内容】 ①景気悪化に伴う解雇や雇止めを防ぎ、事業の継続を支援するために、中小企業・小規模事業者に対して包括的な支援策を構築するとともに、必要な予算を確保すること。	① 雇用の維持及び事業継続の支援を目的に、令和２年４月１日から令和３年２月２８日までに市内事業所において実施された休業に対し、国の雇用調整助成金等の上乗せ補助として、市独自で中小企業等雇用調整補助金を支給している。今後の支援策については、市内の事業者の状況や国などの動向を注視し、その必要性も含めて検討していく。 （産業部 産業労働課）	

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 雇用の維持と事業継続のための支援強化 【要望内容】 ②新たな事業展開や生産性の向上を図るための予算を確保すること。	② ・事業者の新事業展開や生産性向上を図る方策の１つとして、副業・兼業人材、長期インターン学生、プロボノなど、多様な外部の人材を自社の強みや目的に合わせて効果的に活用できる制度を整備していく。 ・女性の働き方の選択肢の１つとして、在宅ワーク（クラウドソーシング）を提案するとともに、新たに在宅ワークにチャレンジしたい女性を支援するため、セミナーや体験会を開催する。あわせて、企業向けセミナーにより、生産性向上の方策として、アウトソーシングの活用促進を啓発する。 (産業部 産業労働課) ・ものづくり中小企業のＩＴ導入やデジタル変革（ＤＸ）の促進による新たな事業展開や生産性の向上を図るため、デジタル機器の導入等の設備投資支援やＩＴ系を含めたベンチャー企業とのマッチングを行うほか、経営層や現場責任者等を対象とした「ＤＸセミナー」を新たに開催し、積極的にＩＴ導入やＤＸを目指す企業に対して、アドバイザー派遣や企業間でＩＴ技術の導入を進めるＩｏＴ研究会への参画を促していく。 (産業部 産業労働課、次世代産業課)	・人材マッチング支援費 (２１百万円) ・女性再就労支援費（５１百万円) ・デジタル化支援補助金 (２００百万円 新規) ・新事業展開支援費 (２７百万円) ・イノベーションセンター運営費 (３７百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 新たな生活様式を踏まえた働き方改革の推進 【要望内容】 ①テレワークの本格導入を推進する予算を確保すること。	① ・令和２年度に創設したテレワーク導入支援補助金のほか、テレワーク導入に向けたセミナー及び相談会の開催や専門家派遣制度により中小企業等への支援を継続していく。 ・テレワーク導入を含めた柔軟な働き方に関する取組やその効果について、市内事業所の奏功事例などを発信することで、普及に向けた啓発に努める。 (産業部 産業労働課)	・テレワーク導入支援補助金 (３０百万円) ・働き方改革推進費（啓発事業費） (５百万円) ・働き方改革推進費（アドバイザー派遣費） (１百万円)

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 新たな生活様式を踏まえた働き方改革の推進 【要望内容】 ②オンライン等を活用した人材育成支援の予算を確保すること。	② ・令和２年度に引き続き、オンラインや対面とオンラインのハイブリッド型での人材育成セミナーなどを開催していく。 ・中小企業等が取り組むオンライン等を活用した人材育成を支援していく。 (産業部 産業労働課)	・女性再就労支援費（５１百万円） ・中小企業経営力高度化事業補助金（３１百万円 新規）

豊田市議会自民クラブ議員団「令和３年度当初予算への要望（部会要望）」への回答

要望事項	要望事項に対する対応（担当課）	主な計画事業(令和３年度当初予算) その他参考事項
部会要望【産業建設部会】 【要望事項】 商業及び観光産業の活性化 に向けた取組 【要望内容】 ①新型コロナウイルス感染症により多大な影響を受けた宿泊や飲食、物販などの商業及び観光産業の活性化につながる予算を確保すること。	① ・現在、令和３年度から６年度を計画期間とする「豊田市商業活性化プラン」及び「豊田市観光実践計画」の策定に向け準備を進めているところである。これら両計画に基づき、アフターコロナを見据えた商業及び観光産業の活性化のための取組を推進していく。 ・商業においては、アドバイザーのアドバイスに基づき実施するＩＴツールの導入、新商品開発、事業実施に係る宣伝等のコロナ禍における新たな取組に対する補助制度を創設する。 ・観光においては、「マイクロツーリズム」のニーズの高まりを踏まえ、市民や近隣市町村の住民に向けたプロモーションを展開していくほか、新型コロナウイルス感染症の動向及び市内の業況を見極めながら、必要な施策を検討していく。 （産業部 商業観光課）	・魅力あふれる店舗創出事業補助金 （１百万円） ・ツーリズムとよた補助金（定額） （１１３百万円） ・観光プロモーション費 （３百万円）